

【問題】

次頁以下に掲げる文章は、鬼頭秀一「科学技術の不確実性とその倫理・社会問題」  
山脇直司編『科学・技術と社会倫理 その統合的思考を探る』（東京大学出版会、二〇  
一五年）の一部（二五七〜二八七頁）である。

この文章を読んで、以下の問いに答えなさい。

問一 傍線部（1）「科学における不確実性と工学における不確実性」とあるが、筆者  
によれば、それぞれはどのような内容を持ち、どのような共通点・相違点を有  
するの、一三行以上、一七行以内で説明しなさい。

問二 傍線部（2）「本当の問題」として、筆者が提起している問題は何か、一五行以  
上、二〇行以内で説明しなさい。

問三 問二で挙げた「問題」に対して、筆者は、どのような対応が必要だと考えてい  
るか、その理由も含めて、一二行以上、一五行以内で説明しなさい。